

職場体験レポート

作成者

松山市立旭中学校

2年 氏名：大塚 玲奈



職場の紹介 愛媛CATV

設立：平成元年
住所：松山市大手町
特色：ケーブルテレビ放送事業等
従業員：168人

松山市と近隣市町ならびに愛南町をサービスエリアとして、総延長約7,100kmに及ぶ伝送路を敷設し、自主制作の地域情報番組や多チャンネル放送、高速インターネット、固定電話サービスなどのほか、MVNOサービスを合わせて約16万世帯に提供しています。

事業所の写真



こんな職場です！



職場で体験したこと



- 取材をする
まず、ニュースにするイベントなどの取材に行きます。取材には、撮影用のカメラ、マイク、メモ用紙などを持って行きます。取材先では、取材させていただく方に挨拶をした後、撮影を始めます。いつも見ている番組の取材がこんなに大変だとは思いませんでした。インタビューも撮影しました。
- 原稿を考える
取材してきたことをもとに、ニュースのナレーション原稿を考えます。見ている人に分かりやすいように、文章を構成します。
- ナレーション
考えた原稿を読みます。聞き取りやすいように、

- ゆっくりはっきりと読まなければなりません。
- 編集
録音した音声と撮影した映像をもとに、ニュースを完成させます。映像をカットして見やすいニュースにしていきます。また、画面上にテロップを入れて、特に目立たせたいところを強調しました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

取材し、編集して完成させたニュースを、その日のうちに実際のテレビ放送で流していただきました。自分たちのナレーションが流れるのを聞いて、とてもうれしかったし、頑張って作った達成感を感じました。

大変だったこと、失敗したこと

特に難しかったのは、編集の作業です。ずっとパソコンを見ての作業はしんどいし、きれいに映像をつなげるのはとても難しかったです。普段何気なく見ているテレビ番組を作ることがこんなに大変だとは知りませんでした。

感想

働く人の姿から学んだこと

会社で働いている方は、次々に仕事をこなしていました。一日中動き回っていて、私たちはついていだけで大変でした。テレビ局で働くには、頭の回転の速さも重要だし、体力やコミュニケーション能力も必要だと感じました。

全体を通して学んだこと

私は今回の職場体験学習で、働くことの大変さや楽しさを学びました。また、人のために働くことは、しんどいけれどやりがいがあると感じました。自分の将来の夢に近づくために、今自分ができるところを一生懸命やっていきたいと思います。